

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。
※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

【様式 1】

＜エントリーシート＞	部門 研修成果活用部門 (平成 29 年第 1 回学校組織マ ネジメント研修)	学校名・氏名 いわき市総合教育センター 研修調査室 指導主事 坂本 義仁
※事務局記入欄 No. : A - 21	活動名 主体的な中核教員の育成 学校組織マネジメント演習の体系化	

課題の設定： ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。

「実践の充実～実践の深化」のライフステージにある教職員が学校の中核を担うには、学校経営参画について具体的・実践的な視点が必要である。しかし、研修者の意識を確認すると、「ミドルリーダーとしての役割とは何か学びたい」と、自己の役割を認識できていない研修者も多い。自校を見つめる視点が必要なことがわかる。基本研修Ⅰ【11 年目・16 年目・21 年目】の研修において、学校経営参画の視点を明確化し、自己の強みを生かして課題解決にあたる教員を育成すべく、学校組織マネジメント研修を次のように位置づけた。「学校組織マネジメントの理論を身につけ、的確な校長のリーダーシップと経営理念のもとに戦略を構築し、学校内外の資源を活用することができるようにする。」

方針・計画： ※課題を解決するために仮説を立てて、活動内容を組み立てたのか、記載してください。

学校経営ビジョン及び自校の学力向上グランドデザインについて、以下の仮説に基づき研修を進めた。
仮説 1： 自校の学校経営ビジョン（学力向上グランドデザイン）について、1 分析 2 工夫改善 する手法を学び、自校の戦略を見直していくことで、中核教員として学校ビジョンの推進について実践的な理解を深め、方策を具体化することができるであろう。
仮説 2： 事例校の学校経営ビジョンについて分析・工夫改善策を検討し、会議運営についても研修を深めることで、自校の取組についても再検討し、PDCA サイクルで業務推進することができるであろう。

活動内容： ※方針・計画に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください

- 基本研修Ⅰ【経験者研修Ⅱ(11 年目)・ミドルリーダー養成研修(16 年目)・経験者研修Ⅲ(21 年目)】：組織マネジメントの視点から自校について SWOT 分析をし、所属校の強み及び自分の強みを生かして課題解決のための方策を検討した。
- 学校組織マネジメント講座（希望研修及びミドルリーダー悉皆）：組織マネジメントの視点で手法研修を進めた。

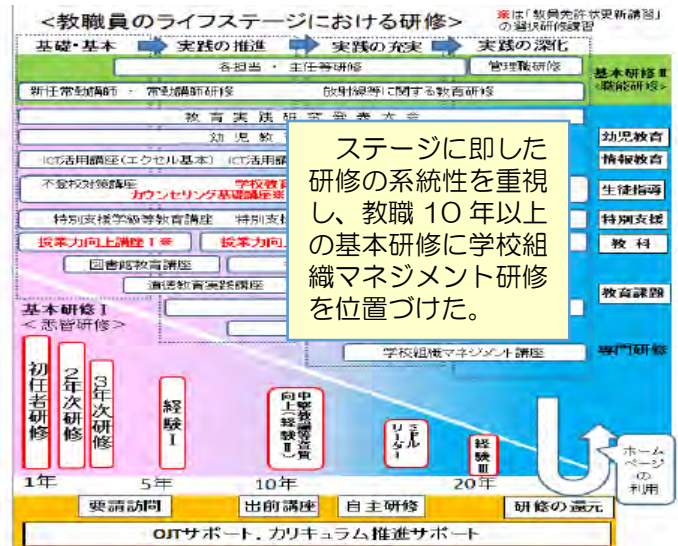
活動の成果： ※課題や目標に対し、どんな影響、変化あったか、職員や参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

- グループ協議では、校種や校務分掌など、それぞれの立場からの意見が出され、活発な協議となった。
→ 発表の場面では、学校経営参画のポイントとして焦点化したテーマで発表するグループが複数あり、学校経営で大切にすべき要素の共通点を見出すことができた。
- 研修参加者からは、学校経営参画についての実践意欲の高まりや、課題解決に向けての具体的な方法を身に付けているような感想が多数見られた。（資料 2）
- アンケート結果からは、本研修が学校経営参画について考えるきっかけとなり、今後の実践的指導力の向上を目指すものとなった。（表 1）

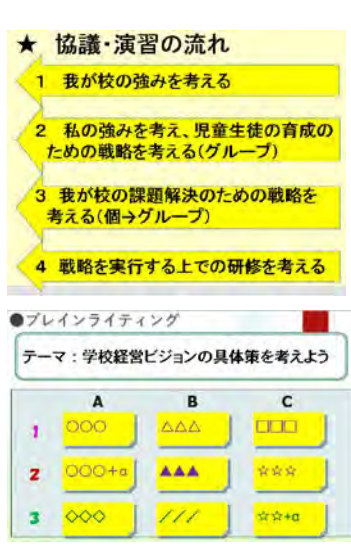
アピールポイント（アイデアや工夫）： ※3～5 つ程度の箇条書きしてください

- 手法研修を複数回、段階的に位置づけ、校内実践できる具体的な知識と技能を得られるようにした。
- 基本研修においては、各自の学校ビジョンを分析する手法を演習し、機会と場を確保することで、個々の研修者のニーズに応じた研修支援を進めた。
- 学校組織マネジメント講座では、演習用の資料を準備することで、客観的に協議し、深められるようにした。

（図 1：市教職員研修の系統表）



（図 2：各研修で演習の柱）



←中堅教諭等資質向上研修等、基本研修においては SWOT 分析により自校及び研修者自身の分析を実施した。

←学校組織マネジメント講座においては事例校を設定し、学校経営ビジョンに即した課題解決策を検討した。

（写真 1：基本研修Ⅰにおける、自校の課題解決に向けての取組）



←所属校についての SWOT 分析から、共通課題を設定し、自分の強みを生かした方策を検討していた。

（資料 1：学校組織マネジメント講座演習資料）

（写真 2：学校組織マネジメント講座の様子）



←事例校となる小学校を設定し、「学校ビジョンを具現化するための方策を検討する」ための手法研修を実施した。実在しない学校であることから、客観的な意見を積極的に出し合うことができた。

（表 1：アンケート結果※4 段階評価）

研修で、知識や技能を得ることができたか	3.55
研修の内容は、今後の実務の中で活用できるか	3.52
研修の内容は、課題解決に向けて役立つか	3.52

（資料 2：研修者の感想から）

- ・ 自分の強みを客観的にみることができた。
- ・ 進んで学校運営に関わりたい。学校を見る力の必要性を感じた。
- ・ 話し合いの進め方や、演習で検討した方策が大変具体的であり、今回の研修は自校で活用できそうである。
- ・ ミドルリーダーとして、意見をまとめ発信する立場にあるので、どんどん活用したい。